



編集 SEF 事務局
 連絡先 03-3669-0499
 URL <http://sef-jpn.org>

巻頭のことば **監事 石田紘三**

最近、ジェロントロジー (gerontology) という題目を目にした。老齡学または加齡学と訳され、高齢者や高齢社会を成熟の一過程と捉え、多様な高齢者が自分の能力を発揮し、自由で健康な人生設計が出来るよう既存の社会制度や社会基盤を超高齢社会に合わせて再構築してゆくことを課題にした動きのようです。日本の総労働力人口が減少する中で 65 歳以上の労働力人口もさらに上がって行く現在、シニアの活躍なしには企業の成長はあり得ないと警鐘を鳴らしている。シニアは「支えられる側」ではなく「支える側」の存在にならなければならないと言う。労働力不足を補うのに今は「女性」や「外国人」が中心であるが「シニア」も多様性の一つとして活用することが重要と説く。デジタル化、AI 活用等で思いもかけない仕事が機械化されてゆく時代、シニアはどう対応して行くのかを個々人が真剣に考えていく時期かと考えます。

5月度理事会報告 (第176回 5月23日)

1. 16 期活動報告及び17期事業計画の件 → 可決承認	8. 事務局長/総務担当の委託契約・覚書の件 → 可決承認
2. 17期予算の件 → 可決承認	9. SEF 運営企画グループメンバーの件 → 可決承認
3. 第 16 回通常総会資料の件 → 可決承認	10. リンカーズ社技術サポート募集対応の件 → 継続審議
4. 第 16 回通常総会議事要領の件 → 可決承認	11. GS 部会 4Q 活動報告 → 報告了承
5. 会員交流会アレンジの件 → 可決承認	12. 4月度会計報告 → 報告了承
5. HP の件: 定期更新方法等 → 継続審議	13. SEF サロン会計報告 → 報告了承
7. 職業大学 IoT 講座取り進めの件 → 可決承認	14. 中村悠一会員の件(準会員へ移動) → 報告了承

事業報告 「業務支援事業部」(GS部) **担当理事 波多野正幸**

業務支援業務は会員の得意分野を理解し、事業に生かす「STY 会」(新規会員、得意分野、やりたい事を聴く会)の開催を継続します。本年度 17 期の活動は、運営体制を 3 グループとして、きめ細かい対応が出来る様にして、更に事業活動の充実を図ります。第一に「一層の継続案件のフォロー・アップ」。第二に「事業開拓活動の活性化」として、事業情報ソースの多様化を図り、インターネットマッチング、社会の変化に対応したより多くの事業案件情報を会員の皆おさんに提供して活発な事業活動に繋がります。

SEFサロン 第 105 回報告・第 106 回案内 **担当理事 白崎善宏**

《 第105 回: 報告 》 5 月 23 日実施
 演題: 「AI等の最新デジタル技術導入によるプラントの最適な運転および安全管理を目指して」
 講師: 井川 玄氏 千代田化工建設(株) Chas・デジタルテクノロジー本部AIソリューション部長

今話題のAI・Big Data技術をプロセス・プラントの設計・運転・保守等に摘要について、第一線で活躍中の井川氏の講演でした。こうしたデジタル化技術もまさに革新の時期を迎え、広範囲の分野で採用されて来たことが判りました。AIの話題は多いのですが、同時に実態が判らないところがありますが、こうした実プラントで適用例からのお話で大変有用な講演でした。出席者も多く、熱心な質疑が続きました。

《 第106 回: 案内 》
 日時: 2018 年 7 月 25 日(水) 18時 場所: 青学会館内アイビーホール 1F「フェリア」
 演題: 「未定」 講師: 未定

5 月度会員動向

会員入退会 正会員から準会員へ 中村悠一氏 1名	5月末日現在 会員数 正会員-28名、準会員-38名、賛助会員-4社
-----------------------------	---------------------------------------

--	--